

自然環境整備計画の目標の達成状況等の評価

都道府県名		島根県		個別地域名	比婆道後帝釈国定公園、西中国山地国定公園、中国自然歩道			評価年度	令和 5 年度		
事業実施期間		平成 26 年度～平成 30 年度			事業費	429,818 千円			(うち国費 175,944 千円)		
事業の実施内容		<p>①長距離自然歩道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・断魚溪周遊モデルコース（歩道）再整備事業【被災した歩道施設の再整備】『邑南町・町営』 ・立久恵峡周遊モデルコース（歩道）再整備事業【落石対策】『出雲市・市営』 ・双川峡モデルコース（歩道）再整備事業【落石対策】『益田市・市営』 ・千丈溪モデルコース（歩道）再整備事業【被災した歩道施設の再整備】『江津市/邑南町・県営』 ・鬼の舌震周遊モデルコース（歩道）再整備事業【老朽化した歩道施設の再整備】『奥出雲町・県営』 ・青野山モデルコース（歩道）再整備事業【公衆トイレの整備】『津和野町・町営』 ・石見銀山街道コース（歩道）再整備事業【公衆トイレの整備】『大田市/美郷町・県営』 									
目標の達成状況	整備計画策定時に設定した目標に対する事業の効果の発現状況	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国自然歩道の施設の再整備に対する指標とし、基準年の現状維持を目指す。 <p>【効果の発現状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再整備によって施設の安全性や景観の向上したが、中国自然歩道利用者数は減少した。 									
	目標を定量化する指標の達成状況	当初の指標	指標	単位	定義	従前値	目標値	達成値	達成値の評価		
						基準年度	目標年度	達成年度			
		中国自然歩道利用者数	千人/年	中国自然歩道の利用者数	500	500	411	施設の整備は進んだか、利用者数は目標に達していない。新型コロナウイルス感染症対策も終了しているが、令和3年災等により利用者が多い歩道施設が被災していることが要因として考えられる。			
					平成23年度	平成30年度	令和5年度				
その他の指標											
整備に伴う取り組みの実施状況	整備を行った自然歩道では周辺景観を生かし、テレビドラマのロケ地となるなど、歩道利用者数・観光客数が増加が図られた。										
今後の取り組み	令和3年災等で被災した歩道施設の復旧を優先し実施するとともに、関係自治体等と施設改修計画要望等の情報を共有し、適切な歩道整備を行い利用者の安全性及び利便性の向上を図る。										